

2022.10.25 シニアクラブ Online 会合報告

今日は旧暦十月一日、二十四節季では霜降。まだ霜が降りるほどではないにしても寒い日となりました。

今回のテーマは昭和30年代の東京を記録した「東京動画」を観ながら当時の思い出などを語ってもらおうというものでした。参加者は12名。



1964年（昭和39年）のオリンピックを前にして、東京が近代的な都市へと姿を変えようとしている時代です。

東京都が記録したいいくつかの映像の中から今回は「環状七号線」を観て (<https://youtu.be/NKbsBh4xfcs>)、当時の道路状況や沿道の様子と現在とを比べ、それぞれ思い出や感想などを述べてもらいました。

映像の中の「環七」は昭和36年当時のもので、まだところどころ部分的にしか開通しておらず、これから道路が拡幅される予定の地や、土地の確保がまだできず行き止まりとなっているところがあったり、工事中で広い道ができているのに、道路がゴミ捨て場になってしまっている様子なども記録されていました。

現在の常識では考えられないようなことが起きていたことになりました。このような映像を見てそれぞれ思い出話がありました。

- ゴミ捨て場ではなかったが開通前の広い道をバイクで楽しんだ。
- バス一台がやっと通れるようなところがバス通りだったのか。
- 当時は多くの道路が砂利道で舗装されていなかったな～。
- 道路を走っているのはほとんど大型トラックあるいはオート三輪。
- 学校が東京タワーの近くで、毎日その背が伸びていくのを見ていた。
- 東京近郊に住んでいたが通学は汽車で学友から馬鹿にされていた。
- 環七近くにあった大きなコサートホール跡が更地になったのはさみしい。

時系列地形図閲覧ソフト「今昔マップ」 (<https://ktgis.net/kjmapw/>) で道路や街並みの変化を比較して皆さんも記憶を蘇らせてください。

浅見さんから、今回のテーマに則って昭和30年代の「世相と音楽」について説明がありました。次頁に載せてある図を参照ください。その中からいくつかの歌をギターと共に歌ってもらいました。

昭和30年代は
本当に輝いていた
流行歌も見事に咲き誇った

このサイトをご覧ください。 https://youtu.be/r_UC--XIU2I
著作権がまだ生きているものもあり、一部割愛されています。

尚、この会の冒頭に11月21日開催予定の「V9.13 元気かい」の内容とその準備状況について平塚さんから紹介がありました。

松之山温泉の女将島田さんは最初に顔を出してすぐに退出となりました。全国旅割の開始で旅客が一気に増え忙しくなってきたようです。コロナの勢いは少し収まっているようですが、これから冬に向かってインフルエンザの感染拡大も懸念されます。

皆様ご自愛ください。それではまた来月お会いしましょう。

2022.10.25 JVCKW シニアクラブ事務局長 田代 周



世相と音楽(昭和30年代)

